

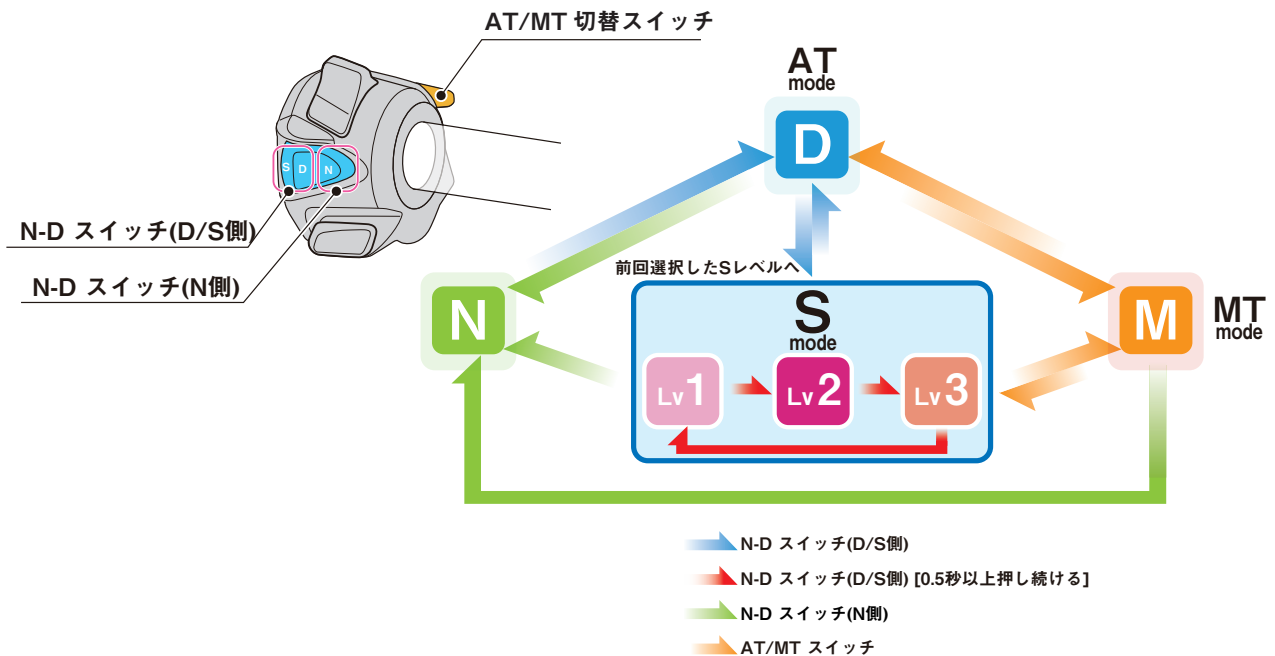
DCT制御の熟成 (DCT搭載タイプのみ)

●Sモードに3種類のレベルを設定

ATモードでのライディングを楽しんでいただくため、Sモードにおいて、3つのレベルのシフトタイミングを選択できるようにしました。これにより、スポーティーに高回転域を多用するレベル3から、中回転域をメインとしてトルクフルに走行できるレベル1まで、より好みにあった走行を可能にしています。

また、メインスイッチを切っても前回設定したレベルが記憶されるため、再度Sモードで走行する際に、前回選択したレベルから走行を始めることができます。

■右側ハンドルスイッチ操作イメージ図



●シフトダウン可能エンジン回転数の引き上げ

MTモードのシフト操作による走行をより楽しんでいただくため、ブレーキング時などの減速度に応じて、各シフトレンジのシフトダウンが可能なエンジン回転数の上限を引き上げました。これにより、シフト操作の自由度を向上させました。



■エンジン透過イメージ(DCT搭載タイプ)